

実施日：令和3年6月11日（金） コマ：2

事業名：官庁営繕費

とりまとめ結果：事業内容の一部改善

廃止0名	事業全体の抜本的な改善0名	事業内容の一部改善3名	現状通り3名
------	---------------	-------------	--------

【とりまとめコメント】

- 住民利用の頻度が高いことを踏まえ、地方公共団体施設にも目配りをすべき。
- 耐震化、老朽化の目標達成に向けて、個別施設計画の策定への関与、精査・レビューを進めるべき。
- 国全体として、中長期の計画的な修繕、更新を行っていくシステムティックな体制づくりを進めるべき。
- 1者入札の原因を具体的に分析すべき。

【外部有識者の主なコメント】

- ・ 地方公共団体のほうが住民利用の頻度が高い施設を整備しており、住民の安全に直結する確率が高いため、今後も門戸を開き、目配りをお願いしたい。
- ・ 耐震化、老朽化の目標達成に向けて、個別施設計画の精査を進めて頂きたい。1者入札の原因は具体的に分析してほしい。
- ・ 耐震化、老朽化対策の計画的実施のためには、各施設の適切な中長期の修繕・営繕計画の策定、レビューが必要。
- ・ 官庁営繕部は単年度の営繕計画書のみでなく、各施設についての中長期の個別施設計画の策定への関与、レビューも行い、国全体として、中長期の計画的な修繕、更新を行っていくシステムティックな体制づくりが必要。
- ・ 円滑な事業の進行（予算の安定的な確保）のために、進捗状況をよりわかりやすく示していくことが必要。